



知夫小中学校
 Tel 08514-8-2015
 Fax // 8-2312
 〒684-0100
 知夫村 1053-1
 [HP] <https://www.chibumura.ed.jp/>

全員が心を一つにタスキをつないだ
全隠岐駅伝競走大会

担当

十一月五日(日)に行われた第七十五回全隠岐駅伝大会混成の部に参加しました。成績は混成の部二位という結果でした。本校からは一名が区間賞(区間新記録)を受賞することが出来ました。

練習では、「ファイター!」「ここ苦しいところ頑張ろう!」「ラスト!」など、励まし合い、鼓舞して限界へ挑む姿が多く見られました。大会では、緊張したと思いますが、練習での成果が十分に発揮されたのではないかと思います。今回の経験を次の大会や学校生活へ生かしてほしいと思います。保護者の皆様には沿道から生徒への温かいご声援をしてくださり、ありがとうございました。

中学部三年

中学最後の駅伝大会でした。練習ではひびきを痛めてしまい、自分の納得のいくタイムが出せなくて悩むこともありましたが、本番では自分の目標「しっかり差をつけて一位で次の仲間にタスキをつなぐこと」ができました。最後の駅伝大会でしたが、協力してみんなで一つになってタスキをつなぐことができて良かったです。応援ありがとうございました。

中学部三年

私は今回補員で参加しましたが、メンバーと一緒にアップをしたり声掛けをしたりと、サポートをしっかりと行うことができたと思います。

また、ふるまいの面では、宿舎や会場などで会う人に挨拶をすることができました。大会に向けての練習では、最初は声が小さかった人たちが回数を重ねるごとに声が大きくなっていき、成長を感じることが出来ました。中学二年生は部活動があるので、そこで練習で身につけた力を発揮してほしいです。

中学部二年

私は走ることが苦手でした。ですが、駅伝を通じて走ることを好きになりました。朝、寮から走ったり、いつも以上に練習したり、大変に思うこともありましたが、大会で走ることができて、頑張るといふことは成功につながる一歩だと感じました。大会では一区でのリードを減らしてしまつてすごく悔しい思いをしたので、来年はこれをバネにして一位になりたいと思います。



みんなで大盛り上がり
小学部二〜六年クラブ活動

三・四年担任

十一月十日(金)にクラブ活動を行いました。この日は三〜六年生みんなで三種類のカードゲームをしました。一つ目は、「ジェスチャーゲーム」です。これは、声を出さずに体の動きや顔の表情を使って問題を伝えるゲームです。なかなか伝わらなくて何度も同じ動きをしたり、別の分かりやすい動きを考えたりと、見ていて子どもたちの発想力の高さに驚かされました。二つ目は、「カタカナナシ」です。これは、身の回りにあるカタカナの言葉をカタカナを使わずに伝えるゲームです。何とかみんなに伝えなくてはと焦るとカタカナが出てきてしまい、「カタカナ言った。」と言われる人が続出。出題者の説明を全員が頭の中でイメージしながら聞いていました。三つ目は、「ウノ」です。家でしたことがある人、友達としたことがある人がいて、一番盛り上がりました。「ウノ!」と言う時の嬉しそうな顔と周りの焦る顔が印象的でした。普段、体育館や外で遊ぶことの多い子どもたちにとって、新しい遊び方に出逢えたとてもいい時間になりました。



フロの演奏に酔いしれた
音楽鑑賞会

音楽担当

十一月十四日(火)にさんと、さん、さん、さんご夫婦の三人が来校されて音楽鑑賞会が開催されました。クラシックの名曲である『愛の挨拶』や『タイスの瞑想曲』、ポピュラー音楽の『アイドル』といった様々なジャンルの曲をピアノやヴァイオリンで演奏されました。曲や楽器の紹介も非常に分かりやすく、子ども達は集中して音楽に耳を傾けていました。今回の鑑賞会を機会に、音楽の楽しさや興味を更に深めて欲しいと思います。

小学部一年

さんのヴァイオリンがはやくてすごかったです。さんのピアノ力を見ずにはくのもすごかったです。さんのピアノもすごかったです。またきてほしいです。わたしがいちばんすごいとおもったのはヴァイオリンです。

中学部三年

今回の演奏会では知っている曲も知らなかった曲も全て楽しく聴くことができました。ヴァイオリンを演奏していたさんは七曲全部すごく上手で圧倒されました。さんは曲の説明の仕方やピアノ、音楽の盛り上げ方が上手で聴くのも見るのも楽しかったです。さんは絵本の朗読に抑揚があり、猫がどんな気持ちなのかよく分かりました。



より良い学校を目指して 後期児童生徒会スタート

担当

中学二年生が中心となり、後期児童生徒会がスタートしました。今回のスローガンは『探究くあなたと私で新たな発見を』です。「自分たちの考えだけでなく、全校の意見を積極的に取り入れて児童生徒会を進めていきたい」という思いを込めてこのスローガンに決めました。十一月十五日（水）に行われた児童生徒総会で活動計画が承認され、本格的に活動が始まっています。全校を引っ張っていくという自覚と責任を胸に、より良い学校を目指して活動してほしいと思います。

中学部二年

「皆さんは学校とはどんなものだと考えますか。」私はこの質問をして、一人でも多くの人が学校というものをポジティブにとらえてほしいと思っています。これからの児童生徒会活動を通して、より良い学校生活を小中学生のみんなと送れるように努めたいと思っています。「みなさんをつくる・考える」をモットーに様々な意見を取り入れます。私たちと一緒に面白い学校をつくっていきましょう。

中学部二年

僕はこの後期生徒会で保健体育委員長になりました。委員長になったからには、自分の行動や発言に責任を持って頑張っていきたいです。また、委員全員をしっかりまとめ、前向きな委員会にすることで、学校をより良くするため活動していきたいと思っています。委員会のメンバー全員で助け合いながら、協力して良い委員会にしていきたいです。

中学部二年

これまでは委員として活動に参加していたので、あまり主体的に活動に取り組みしていませんでした。しかし、後期は委員長になったので、

自ら先陣を切って行動し、委員と協力して活動に取り組みたいと思います。委員のみんなには楽しくやりがいを持って活動してもらいたいで、まずはみんなが親しみを持ってくれるような雰囲気作りから頑張りたいです。

個人課題の解決・改善を目指した 第二回職場体験学習

二年担任

十一月二十日（月）～十一月二十二日（水）の三日間、中学二年生が職場体験学習を行いました。今回は西ノ島と海士に出かけての体験となり、慣れない環境の中でそれぞれが一生懸命仕事に取り組んでいました。この職場体験では、生徒一人一人が自分の将来を見据え、今つけておくべき力を「個人課題」として設定し、その解決・改善を目指して活動しました。社会に出るために必要な力を実感した生徒たちの、今後の成長と活躍がとて楽しみみです。

中学部二年

今回の職場体験では、お客さんに注文を聞いたり、お皿を運んだりしました。最初はかなり緊張していた、うまく話すことができませんでした。だけど、二日目や三日目はだんだん緊張もなくなり、効率的に働けるようになりました。全体的には、あまり人と話すことができなかったのですが、これから話題を広げ、しっかり話すことができるようになりたいと思いました。

中学部二年

職場体験は新鮮なことばかりで面白く、とても楽しかったです。接客の体験を通して、たくさんの成長ができたと思いました。個人課題の「積極果敢に話す」の通り、積極的に、大きな声で、堂々と話すことができたと思います。この個人課題については、これからの生活でもしっかりと意識し、忘れないようにしていきたいと思っています。

中学部二年

今回の職場体験では、三日間という一学期よりも長い体験をさせていただきました。レジ打ちとパンの袋詰め作業が一番に残っています。一日目は焦ってしまい、難しさもありましたが、職場の方々がとても優しく教えてくれました。職場の方から「上手です。」と言ってもらったり、袋詰めをしたパンが次々に売れていったりしたことがとても嬉しかったです。



新しい知夫を発見 ふるさと学習発表会

担当

十一月二十五日（土）にふるさと学習発表会を行いました。小学部の児童が、生活科や総合的な学習の時間に学んだことを、中学部生徒や保護者の方、地域の方へ発表しました。低学年は、知夫の中で見つけた虫の特徴や捕まえ方について、中学年は知夫の水産（わかめ）や畜産（牛）についての発表。高学年は知夫の観光について、体験した感想とその体験の課題について考え、自分たちなりの解決策を発表しました。どの学年も、知夫の昔から続いている物、今の様子、これから先のことを知ったり、考えたりするきっかけとなる発表でした。

これからも地域の「ひと・もの・こと」とつながり合い、ふるさと知夫を知り、学び、考えることで、知夫を愛する気持ちと共に、様々な学ぶ力を育てていきたいと考えております。ご協力いただいた保護者の皆様、地域の皆様にお礼申しあげます。ありがとうございました。

小学部二年

「おまえを食べてやろう」のところを大きくできたからうれしかった。ムシマスターのさがすところ、はっぱとかをこそごそごそできたからうれしかった。

小学部三年

わたしは、自分のため（友だちと協力して調べる）ができたのでよかったです。友だちの発表では、さんとさんが大きい声を出していたのでいいと思いました。調べてみて、もっと知りたいことがたくさん出てきたので、また調べたいです。

小学部四年

知夫には、色んなひみつがあつてびっくりしました。一、二年の発表で、色んなこん虫がいるって分かったし、体のつくりやせいしつが分かってよかったです。五、六年の発表では、知夫に色んな観光ツアーがあるのを初めて知りました。

小学部六年

知夫には無いものもたくさんあるが、それもまた知夫のいい所だと思いました。「はいすい」というのはもともと知っていたけれど、「はいすい」という言葉は知らなかったため、勉強になりました。特に三・四年生の徳田水産の話がおりしかったです。

